

2022年3月23日

全日本空輸株式会社からの兼業人材の受入れについて

株式会社秋田銀行（頭取 新谷 明弘）は、全日本空輸株式会社（代表取締役社長 平子 裕志）より、本県への移住および兼業を希望する客室乗務員の受入れを決定しましたのでお知らせいたします。

当行では、地域の抱えている課題へ対応する事業を「地域価値共創事業」と位置づけ、従来の金融分野にとらわれることなく様々な取組みを進めております。このたびの高い接客レベルを誇る有能な人材の受入れにより、地域価値共創事業における地域プロモーションやブランディング等への取組みをさらに推し進め、地域の活性化へ貢献してまいります。

当行は、今後も地域課題の解決に向け、地方創生に資する産業振興機能をより一層強化し、地域の皆さまとともに新たな価値を創造してまいります。

記

1 受入人材

全日本空輸株式会社 客室センター 客室乗務員 2名

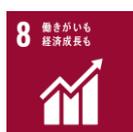
2 受入期間

2022年4月1日（金）～2023年2月28日（火）

3 受入経緯

全日本空輸株式会社では、社員一人ひとりにあった多様で柔軟な働き方を実現できるよう、遠隔地通勤での乗務を行う働き方を導入しており、本県への移住ならびに当行での受入れにつながったものです。

（以 上）



SDGs (Sustainable Development Goals)

2015年に国連で採択された持続可能な開発目標であり、2030年までに解決すべき世界的優先課題 17 目標と目標を達成するための 169 のターゲットが示されています。